

メルセデス・ベンツ Mクラス を大幅改良

2008年10月24日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ハンス・テンペル、本社:東京都港区)は、プレミアムSUV(スポーツ・ユーティリティ・ビークル)のパイオニア、「メルセデス・ベンツ Mクラス」を大幅改良し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。

メルセデス・ベンツ Mクラスは、1998年に初代モデルが登場して以来、プレミアムSUVセグメントのパイオニアとしてマーケットを牽引し、世界で約100万台を販売してきました。

今回の改良では、外観のデザインを見直し、より精悍でダイナミックなスタイリングになりました。

内装は、パドルシフト付4スポークステアリングホイールを採用、またセンターコンソールにはHDDナビゲーション、地上デジタル放送(12セグ)対応テレビ、音楽CDを録音するミュージックレジスター等を統合したCOMANDシステムを搭載し、利便性と機能性が大幅に向上しています。さらに、キーを携帯しているだけで、リモコン操作をすることなくドアの開錠/施錠、ボタンを押すだけでエンジン始動ができるキーレスゴーをML 550 4MATICおよびML 63 AMGに標準装備しました。(ML 350 4MATICはオプション設定)。

安全面では、メルセデス・ベンツが体系化した包括的安全コンセプト「PRO-SAFE(プロセーフ)」を採用。事故を未然に防ぐESP®やブレーキアシストをはじめ、危険な状況を察知するとただちに乗員保護の措置をとるPRE-SAFE(プレセーフ)、新装備SRSニーバッグを含む9つのエアバッグやベルトフォースリミッター付シートベルトテンショナー、NECK PROアクティブヘッドレストなど、最高レベルの安全装備を採用しています。緊急ブレーキ時にブレーキライトが点滅し、後続車両に急減速・停車を知らせるアダプティブブレーキライトも装備しています。

また M クラスのトップパフォーマンスモデルである ML 63 AMG も大きな改良が加えられています。

フロント部デザインを見直しより迫力を増すとともに、クロームパーツを多用しラグジュアリーな演出をしています。さらにクラス最大級の 21 インチ 5 ツインスポークアルミホイールがサイドビューに圧倒的な存在感を与えています。

ML 350 4MATIC は、国土交通省による「平成 17 年排出ガス基準 75%低減レベル(★★★★低排出ガス車)」認定を、ML 550 4MATIC と ML 63 AMG は「平成 17 年排出ガス基準 50%低減レベル(★★★低排出ガス車)」認定を取得しています。さらに、ML 350 4MATIC は平成 22 年度燃費基準を達成し、優れた環境適合性を実現しています。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
ML 350 4MATIC	右	¥7,560,000 (¥7,200,000)
ML 550 4MATIC	右	¥10,860,000 (¥10,342,858)
ML 63 AMG	右	¥14,900,000 (¥14,190,477)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、Mクラスにも、メルセデス・ケア(3年間走行距離無制限の無料修理・無料メンテナンスと24時間ツーリングサポート)が適用されます。